8/16までにホームページにお寄せいただいた、ご意見・ご質問とその回答

No	ご意見・ご質問の内容	回答
1	学区が大宮南小学校の地域に在住ですが、子どもの学校生活の環境を考えると、工事してる中での学習は難しいのでは？と思ってしまいます。近隣の学校を選択するという点で、上木崎以外の小学校（大宮や芝川）に通わせることはできませんか？	大宮南小学校区における児童数増加への対応として、R8年度入学児童よりシントシティにお住いの児童を対象として、毎年90人程度の定員を設けた上で上木崎小学校を選択できる「選択可能地域」の制度を行っております。（R9年度募集は定員なし）（シントシティ以南の地域は元々上木崎小学校を選択できる特定地域です。） 選択可能地域の拡大や上木崎小学校以外の近隣校も就学先として選択できるようにすることについては、上木崎小学校を含め大宮南小学校の周辺校についても、決して施設の状況に余裕があるわけではなく、上木崎小学校においては仮設校舎を建設し、受け入れ態勢を整えた上での対応となっております。 教育委員会としては、現時点では対象地域の方に上木崎小学校を選択してもらうことを第一に考えてはおりますが、選択できる地域の範囲の拡大や上木崎小学校以外の学校の選択の可否も含め、大宮南小学校の児童数増加が少しでも緩和されるように、引き続き検討してまいります。 【11/4 回答内容更新】 シントシティ在住の方を対象に行っている、上木崎小学校への通学を可能とする「選択可能地域」について、令和9年度入学に向けて、対象地域を大宮南小学校の通学区域全域（上木崎小学校を選択できる特定地域を除く）に拡大し、追加募集を行っております。対象となる御家庭には、11月4日に教育委員会から直接御案内を送付いたしましたので、手続等については、通知及びHPをご覧ください。 「選択可能地域設定による上木崎小学校への定員制入学・転学制度について（大宮南小学校の通学区域にお住まいの方）」 https://www.city.saitama.lg.jp/003/002/012/p122758.html また、上木崎小学校以外の周辺校の選択については、皆様からいただいている御意見も参考にさせていただきながら、その可否も含め、引き続き検討してまいります。
2	上木崎小学校を選択できる学区を、シントシティ以外にも広げることはできないのか	No.1で回答
3	シントシティ建設の時点で、こうなることはわかっていたのに、なぜ今まで対策されてなかったのか。	ご不安をおかけしてしまっていること、申し訳ございません。 シントシティ建設当時は、過去の市内でのマンション開発の実績から、児童増への影響を見込んでおりましたが、実際には、これまでの実績を大きく上回ってファミリー層の入居したため、結果として対応が後手になってしまった背景がございます。 増えた児童数に対しては、施設面では、仮設校舎の増築、中庭の運動スペースへの改修、給食室の設備の増強などを進めるとともに、学区についても、シントシティから距離の近くなる上木崎小への通学を認める制度の導入などを図ったところです。 しかしながら、引き続き、児童増が継続する見通しであるため、よりよい教育環境を実現するため、今般の工事を実施することとしております。
4	シントシティ住民向けの説明会は数年前から開催されていたと聞くが、なぜここまで大宮南小学校に関係することについて、学区内の未就学時家庭に平等に教えてくれないのか。	令和6年度に実施されたシントシティ住民向けの説明会は、シントシティを対象とした選択可能地域の導入にかかる説明会です。 大宮南小全体の工事に関する説明は、今回が初めてのご案内となります。

8/16までにホームページにお寄せいただいた、ご意見・ご質問とその回答

No	ご意見・ご質問の内容	回答
5	これ以上マンションが増えないよう、都市計画自体を見直す必要はないのか。	都市計画を所管する都市計画課からは下記のとおり聞いております。 ＝＝＝＝＝＝＝＝ 特定の地区への過度な人口集中につきましては、都市基盤施設への影響や都市防災の観点から課題が生じる可能性があると認識しております。一方で、今後の人口減少、超高齢時代に適応し、将来にわたって活力ある都市の実現に向けては、都市の活力や交流を支える人口を維持・確保していくことも重要と考えております。 現時点でマンションを規制するような都市計画を決定・変更する予定はございませんが、長期的な都市経営の視点も持ちながら、関係部署との更なる連携を図り、必要な取組を検討してまいりたいと考えております。 ＝＝＝＝＝＝＝＝ 教育委員会としても、開発行為を行う事業者に対し、意見の提供や必要に応じた協議を行っているところであり、今後、本市に転入を検討している方の参考となるよう、学校規模に係る情報や各学校の転用可能教室の状況などをホームページ等での周知を検討しております。

8/16までにホームページにお寄せいただいた、ご意見・ご質問とその回答

No	ご意見・ご質問の内容	回答
6	シントシテイや学区内は、これから若い世代が増え、また収入に余裕があるからか他の地域より多子家庭が多いと見受けられるが、校舎完成時の児童数の見込みは1500人で適正か。立て直しても4階建てでは教室が足りないのではないか。	令和14年度時点の推計児童数については、現時点の対象年齢の子どもの人口を基に開発情報等含む流入人口の予測を加味し、算出しております。 一般論として、今後全く新しい開発が行われた場合には、お示しした児童数より上振れする可能性はありますが、現時点で把握している情報を反映した上での見込児童数となっております。
7	校舎を建て直すより、大原中や障害者交流センター近辺に、新規校の設置の方が早いのではないか。スポーツ広場など市の施設より、小学校新設の方が公共性が高いのでは。	ご教示いただいたエリアには、学校建設に適した広さのある未利用の市有地はございません。また見沼田圃の保全・活用・創造の基本方針の対象エリアとなり土地利用に制限がある他、大原スポーツ広場については、遊水地としての機能も有しております。そうした点や、大宮南小の校舎自体の老朽化の状況も鑑み、今般の工事を決定いたしました。
8	市内(宮原や日進地域のマンション地域など)では、かなり前に同様の問題があり、一時的な小学校(将来、別の施設に転用できる作り)が新設されたと聞く。素人目で見ても、この地域はあと10?20年単位で子供が増えると思うが、校舎建て替え以外の選択肢は検討の余地はないのか	近隣に十分な広さを持つ未利用の市有地はなく、別の用途の市有地も、広さや立地などで課題があるため、新校の設置が難しい状況です。また大宮南小の校舎自体の老朽化の状況も鑑み、今般の工事を決定いたしました。 なお、宮原・日進地域に設置された、つばさ小は一時的な利用を想定したものではございません。
9	次の新入生は今更このようなことを知らされ、校舎完成前に卒業する。もう少し早く知らせてくれれば、転居や受験も検討できたのに、遺憾である。	今回ご案内している工事の計画は、学校等との協議を踏まえ、正式決定したものを、速やかに公表させていただいたものとなりますが、来年度入学生に影響が生じる点はご指摘のとおりです。情報提供の時期について、ご不便をおかけし、申し訳ありません。
10	現在の通学生や、※1の地域の未就学児には、手紙がいってないと聞くが、どの範囲に配布してるのか。	大宮南小に通学している児童に対しては、学校を通じてスクリレによりお知らせを配信しております。また学区内の在住の未就学児で兄や姉に大宮南小の児童がいない方には郵送でお知らせを配付しております。 なお、大宮南小の通学区域が全て含まれる、大宮区南部地区自治会連合会のすべての自治会において、お知らせを回覧しております。
11	給食センターでの給食は、なぜ一年生なのか？高学年の方が自分で忘れ物なくお箸を準備できたり、忘れたら割り箸を使うなど臨機応変な対応ができるのではないか。 今まで遅配がなかったとのことだが、地震や配送車の自動車事故が今後ないとは言い切れないが、万が一そのようなことがあっても、学校生活に慣れていて、給食を食べ慣れている高学年の方が対応できるのではないか。	高学年の方が自己管理や忘れた際の対応ができるという点は一理あるかと思います。一方で、自校では全学年同じ箸を提供しておりますが、1年生には長すぎるという意見もあり、例年、1年生は自分に合った箸や補助箸を家庭から持参する児童も少なくありません。 そのため、家庭からの箸持参が必須となるセンター給食の運用に合致することも含め、お子さんに合った箸の持参により、その使用習慣を身に付けるきっかけにもなることやその他の要因も考慮し、1年生を対象とさせていただいております。 また、遅配に関しましては、配送状況にもよりますが、給食の時間を十分に確保できるよう、学校スケジュールの調整等、柔軟に対応させていただきたいと考えております。 なお、遅配を考慮した場合でも、配食の受入れ口から各教室までの導線や配膳の時間等を考慮しますと、1年生を対象とすることが最も合理的であると考えております。

8/16までにホームページにお寄せいただいた、ご意見・ご質問とその回答

No	ご意見・ご質問の内容	回答
12	プールは自校に残すことは重要か。近隣の中学校や高校のプールに、深さを調整する台を入れるなどして、借りることはできないのか。	屋外プールは利用可能な期間が限られており、気温・天候により計画的実施が難しい側面があります。このため、他校の授業時間以外を大宮南小に提供するとしても、授業に利用できる時間は限られています。 大宮南小の児童数は多く、多くの授業時間が必要となります。また近隣校までの移動時間が生じるため、水泳授業の時間を調整する必要もあります。これらを考慮した場合、その限られた時間で必要な授業回数を確保することは困難です。 その他、水深調整台を使う場合、出し入れ等を考慮すると、通常よりも多くの人員で授業を行う必要になることも想定される点も課題となります。
13	工事中に使う校舎や、仮設の校舎はどの程度の防音工事がなされているのか。二重窓などになってるのか。	仮設校舎は工事期間中に使用するための仮設施設であり、特別な防音工事や二重窓の設置は行っていません。他校と同程度の仕様とすることを想定していますが、授業等に大きな支障が出ているという話はこれまでいただいていません。 ただし、工事にあたっては低騒音・低振動型の機械の使用により、できる限り騒音や振動の低減に努めます。
14	工事中に窓を開けずに過ごせるよう、冷暖房は全教室で完備されているか。もし冷暖房完備ではなく、窓も開けられないなら、学べる環境ではないので、違う小学校に通えるよう転居や受験も急いで検討せざるえない。	工事期間中に使用する教室については、全教室に冷暖房設備を完備しています。そのため、必要に応じて窓を閉めた状態でも、児童が安心して学習できる環境を確保しています。
15	令和12年入学予定の子どもがいる親です。入学から卒業まで工事が入るということで、給食室よりも、校庭や校舎が狭くなることの方が残念です。 その場合、体育や休み時間などは交互にということですが、近隣小学校に比べて子どもたちの遊びの自由度や質が落ちてしまうかと思いますが、どういった規模やローテーションを組むお考えでしょうか。	まず、体育の授業につきましては、現在も、年間の中で体育館及び校庭を使用する学年を時期ごとに割り振って実施しております。そのため、工事期間中につきましても、従来どおり、学校で作成した体育科の年間指導計画に基づき実施するものとなります。 次に、休み時間の遊びについてですが、校庭の使用面積が少なくなる期間につきましては、校庭だけでなく体育館に関してもローテーションを組んで体を動かす機会を少しでも確保したいと考えております。 なお、具体的な規模やローテーションにつきましては、実際に使用可能な校庭の使用面積等にあわせて、各学年の学級数や児童数に応じて検討してまいります。
16	通常に比べて様々な不都合が生じてしまう子どもたちに対し、大宮南小メリットになるようなことを行なっていただくことはできないのでしょうか。	ご不安をおかけすること、申し訳ございません。計画的な施設整備の一環で行う工事であるため、大宮南小学校のみを特別な扱いをすることは考えておりませんが、工事後は建替えにより新しい校舎あるいは改修工事によりリニューアルされた校舎・体育館を使えるようになります。また、学校・教育委員会で協力しながら、工事期間中も良好な教育環境となるよう、努めてまいりますので、ご理解をいただけますと幸いです。

8/16までにホームページにお寄せいただいた、ご意見・ご質問とその回答

No	ご意見・ご質問の内容	回答
17	給食、体育以外の学校行事で生じる影響をどうするのか、お考えを教えてください。	給食、体育以外の学校行事で生じる影響につきましては、基本的に校庭で行う行事以外に関しては、影響は生じないものと考えます。 校庭で行う学校行事につきましては、主に運動会等の体育的行事が想定されますが、現在も近隣の小学校の校庭を借りて実施しております。その他、校庭を一部使用する学校行事につきましても、体育館の使用やオンラインでの対応を含め、各行事のねらいが十分に達成されるように、工夫して実施してまいります。 なお、リフレッシュ工事に関してですが、学校行事など教育活動への影響が懸念される場合は、その日程に配慮した施工計画を立てるなど、影響の軽減に努めます。
18	現状はシントシティ居住者のみ、木崎小学校を選べる選択肢があるようですが、その他のエリア居住者で、大宮小や芝川小を選択できるようにはならないのでしょうか。(工事期間が被る小学校に入るしか選択肢はないのですか？)	No.1で回答
19	工事期間により子どもたちの生活が制限され、不便になると思います。その子どもたちに対したメリットはあるのでしょうか。(この期間に通っていた子たちはかわいそう、だけで済ませてしまうのでしょうか)	No16で回答
20	屋内運動場改修期間(令和15-16年)は2年間予定されていますが、この間の屋内運動場を利用した活動はどこで行うのでしょうか。	屋内運動場の工事は入学式、卒業式を避けた約10か月を想定しています。他校でも同様な工程で工事を行っております。屋内運動場の工事期間の活動は、授業内容を工夫し、学校内の他の施設も活用しながら実施していく予定です。
21	大宮南小学校について、現在シントシティの居住者を対象として設定されている上木崎小学校などの選択可能地域を、シントシティ以外の地域にも広げていただきたいです。 大宮南小学校の周辺には、大宮小学校など徒歩15分圏内で通学できる近隣校があります。シントシティに限らず、近隣校へ無理なく通学できる地域についても、希望する児童が他校を選択できるようにしていただきたいです。 現在でも児童数の増加により校庭で自由に遊ぶことが難しく、仮校舎で学校生活を送っている児童もいます。また、運動会も自分たちの学校の校庭で行えていません。そうした中、さらにリフレッシュ工事が行われることで、学校生活における制限が増え、子どもたちにさらに我慢を強いることになると思います。 改修工事が必要なことは理解していますが、小学校生活は6年間しかありません。子どもたちがより良い環境で学校生活を送れるよう、通学に無理のない地域についても選択可能地域を広げていただくことを強く希望します。	No.1で回答

8/16までにホームページにお寄せいただいた、ご意見・ご質問とその回答

No	ご意見・ご質問の内容	回答
22	進学先である大宮南中の教室数や給食提供能力等は足りるのか。	大宮南中はほとんどの生徒が大宮南小から進学した生徒であり、今後の大宮南小の児童数の推移により、生徒数の推移も変動する関係にあります。 大宮南小学区から周辺校に通学する児童が、現在と同程度で推移する場合、大宮南中の既存校舎のみでは教室が不足することが見込まれるため、必要な学級数に応じた仮設校舎を建築する予定です。(R9年度設計、R10年度施工、R11年度供用開始予定) また、給食に関しましては、現在の試算では、提供可能な食数に十分な余力があるため、生徒の増加にも対応できる予定です。引き続き、生徒数の推移を注視し、機器の更新や増設等が必要な場合は早めに対処させていただきます。
23	問題に直面してからでなく、足りなくなる見込みがあるのであれば、すぐにでも計画や工事を始めてほしい。	教育委員会では、住民基本台帳上の未就学児の人数と、開発予定のマンション・戸建住宅の情報などを鑑み、6年先までの各学校の将来の児童数の推計を作成しています。この推計と学校施設の情報から不足等の情報を整理し、必要な対策の計画を行っております。 大宮南小においては、見通されていた施設面の不足に合わせて、仮設校舎の整備、給食室の設備の増強、中庭の運動用地への改修などを図るとともに、児童数の抑制を図るため、シントシティを対象により距離の近い上木崎小への通学を認める取組などをしてまいりました。 しかし、上木崎小に通学する選択をした児童数が当初の想定よりも少なく、施設面の不足が継続する見通しとなったため、今般の工事を決定したものです。 ご不安をおかけし、申し訳ありませんでしたが、引き続き、推計を活用していくことで、早期に対応をとれる環境を整えてまいります。
24	ただでさえ大宮南小の生徒数が多すぎる中、リフレッシュ工事でさらに校庭が小さくなったり活動場所や勉強場所が小さくなるようならば、その期間だけでも現在指定されている町、地域以外も周辺の小学校などへの学区変更希望を可能としてほしい。(大宮小と大宮南小両方選べるようにしてほしい。)	No.1で回答
25	工事期間中の騒音対策は？	工事に使用する重機や機械は、低騒音・低振動型のものを採用し、周辺環境への影響をできる限り抑えるよう配慮して施工を行います。また、騒音や振動の発生を最小限に抑える工法を選定するとともに、学校行事など教育活動への影響が懸念される場合は、その日程に配慮した施工計画を立てるなど、影響の軽減に努めます。
26	また、上木崎小以外への入学は選択可能か？	No.1で回答
27	そもそもなぜ老朽化している小学校の工事をもっと早くから取り組まなかったのか？さいたま市役所についてもそうだが、後回しにしすぎでは？	教育委員会では「学校施設リフレッシュ基本計画」を策定し、計画的に学校施設の改修・改築を進めており、その中で古い校舎のある学校から着手しています。 また大宮南小は、当初の想定よりも多くの児童増が生じたことを受け、シントシティを対象とした上木崎小への通学を認める制度の導入など、児童数を緩和させる取組を進める必要が生じたこともあり、ご案内の時期からの工事着手となりました。 ご不安をおかけし、申し訳ございませんが、ご理解をいただければ幸いです。

8/16までにホームページにお寄せいただいた、ご意見・ご質問とその回答

No	ご意見・ご質問の内容	回答
28	・解体工事にあたり、大防法に基づくアスベストの事前調査は実施したのか、していれば調査結果を教えてください。	アスベストに関する事前調査は一部実施していますが、現時点では建物全体の詳細な調査は完了していません。今後、実施設計段階において、法令に基づき詳細な調査を実施する予定です。工事においては、調査結果に基づき適切に対策をしてまいります。(調査結果につきましてはお問い合わせに応じて提供しております。)調査結果や必要な対策については、内容が確定した段階で適切にお知らせします。
29	・解体工事は平日日中も実施するのか。(アスベスト等の粉じんが舞う危険性があるので、平日日中は避けてほしいと思っています。)	解体工事は、法令に基づき、原則として平日日中に実施します。一方、夜間や休日の作業は周辺環境への影響を考慮し、法令により制限されています。 また、アスベストを含む建材が確認された場合は、関係法令に基づき、飛散防止のための養生や湿潤化などの必要な対策を講じたうえで、安全に施工を行います。工事にあたっては、粉じんの飛散防止を徹底し、児童や近隣の皆様の安全確保に努めます。
30	・南校舎や体育館の改修は具体的に何をするのか教えてください。	現時点では改修内容の詳細は決定していませんが、屋上防水工事、外壁や内装の改修工事、空調設備(エアコン)の整備などを実施することを想定しています。今後、調査・設計を進める中で具体的な工事内容を検討し、決定していく予定です。
31	先日見学に行った際、南校舎もかなり古い印象を受けたので、先に(同時並行で)南校舎の改修をするのはどうかと思ったのですが、いかがでしょうか。	南校舎の改修工事を先行した場合、工事用仮設校舎の設置期間が長くなります。また、南校舎についても必要な改修を計画していますが、南校舎の改修工事を北校舎の改築工事と同時に実施した場合、工事期間中に必要となる仮設校舎の規模が大きくなり、校庭がさらに狭くなるなど、児童の学校生活への影響が大きくなります。 そのため、教育環境への影響をできる限り抑えるために、工事は段階的に実施することとし、北校舎を先に工事を行う計画としています。
32	・今回のリフレッシュ工事に伴い、音楽や体育等の授業数に影響はありますか。	授業時数につきましては、各学校において教育課程上定められた時数を実施することになりますので、工事に伴う影響はございません
33	・体育を南中で実施するとありますが、移動はどのようにするのか、怪我をした際は南中の保健室で手当をしてもらえるのか教えてください。	大宮南中学校で体育授業を実施する場合の移動手段につきましては、徒歩を想定しております。 怪我をした場合の対応につきましては、大宮南中学校の保健室の利用も含めて、適切に対応ができるよう、関係小中学校間で連携を図ってまいります。